

J·Hair News

Vol. 43
2019. Summer



写真：白糸の滝（世界文化遺産）

- P2~3 J·Hair's News
- P4~6 J·Hair's EYE
- P6~7 J·Hair's Works
- P8 J·Hair's News 事務局だより

日本毛髪工業協同組合

J·Hair News

令和元年7月1日発行 J·Hair News(第43号) 日本毛髪工業協同組合 URL <http://nmk.or.jp>
編集・発行 日本毛髪工業協同組合事務局 東京都渋谷区代々木2-10-9 Tel.03-5304-5130 Fax.03-5371-9345 印刷・製本 イエドツ印刷(株)

事務局だより

行事／理事会委員会等の主な活動状況 (2019年上期)

株式会社パルメッセ 代表取締役社長 後藤 雅仁
東京都新宿区新宿一丁目6-3 A.D.本社ビル3F

組合員各社

(株)アートネイチャード (株)アーティーンズ
「スマフォニー」(株) シャボード(株)
(株)スヴェンソン (株)東京義髪整形 (株)ハイネット
(株)バイオテック フエザー(株) (株)プロジット
(株)ベニミカ (株)コキ

新規加入特別会員のご紹介

特別会員
中嶋 一良
代表取締役
石川県金沢市山科2丁目8-6



この度は日本毛髪工業協同組合に入会させていただきまして誠に有難うござります。
弊社はアドランスの子会社として不動産業、損害保険・生命保険代理店業を柱に営業して参りましたが、昨年より新規事業としてウイッグの卸売業を新たな柱として立ち上げました。お客様皆様により良いご提案と商品をお届けするよう努めています。

今後とも宜しくお願ひいたします。
1月
◇17日 経済産業省年始挨拶訪問
◇21日 運営委員会(主な議題)
1、2018年度年間売上実績動向について
2、任期満了に伴う理事選任総会起案の件
3、2019年度予算案・2018年度実績見込みの件
4、特別会員入会の件
5、日本ケアメイク「ウイッグ養成講座」の件
6、その他事項

◇14日 定例理事会開催

第一号議案 「任期満了に伴う理事選任」
総会起案の件

第一号議案 2019年度事業計画案の件
第三号議案 2019年度収支予算案の件
その他の事項

◇18日 経済産業省・新任企画官挨拶訪問
衆議院議員国政報告会参加

◇22日 通常総会・定例理事会開催(本文記事掲載)
通常総会(議案)

第一号議案 任期満了に伴う理事、監事選任の件
第二号議案 2018年度事業報告及び決算報告承認の件
第三号議案 2019年度事業計画(案)と予算(案)の件
定例理事会(議案)

第一号議案 任期満了に伴う役員選任の件
報告事項二件

原稿募集
J·Hair's worksへの原稿を募集しています。掲載文には薄謝(クオカード3000円相当)を進呈します。

◎ 募集テーマ1
お客様からいただいた嬉しい「ことば」「あの時のお客様のあの言葉があったから今の自分がある」と思える経験、心がじわっと温かくなるエピソードを披露ください。文字数は800字以内。

◎ 募集テーマ2 「ご当地ネタ」
文字数は400～600字程度文章を補足する写真やイラストなど視覚情報があれば歓迎いたします。

第一号議案 任期満了に伴う役員選任の件
報告事項二件

(株)オリエンタルホールディングス (株)カワキタ
(株)アイプラネット (株)アサツーデイ・ケイ
(株)共同印刷 (株)コートテック (株)弘研
(株)コンパス (株)サンハーディー
(株)大広製作所
(株)アプラス (株)アマナ イエズミ(印刷)(株)
(株)ワールドワイド・ウイッグヘアーズ
(株)ダリア 青島杉山商貿有限公司 (株)パルメッセ
(株)Berry & Rose (株)美彩 (株)ブリシラ
(株)美希 (株)ミロオノバンゲー (株)本気
(株)ライツフォル (株)リネアストリア (株)ロハス
(株)ワールドワイド・ウイッグヘアーズ
(株)アートフォーラム (株)アールコーポレーション
(株)スヴェンソン (株)インター・サクセス
(株)H.P. (株)クロスオーバー
(株)K's Family (株)Sunny Days 鈴珠
(株)スマートリンク (株)スリール 青和通商(株)
(株)ベニミカ (株)コキ

◎ 賛助会員
(株)アートフォーラム (株)アールコーポレーション
(株)スヴェンソン (株)インター・サクセス
(株)H.P. (株)クロスオーバー
(株)K's Family (株)Sunny Days 鈴珠
(株)スマートリンク (株)スリール 青和通商(株)
(株)ベニミカ (株)コキ

(五十音順)

令和元年春の褒章
アートネイチャー代表取締役会長兼社長の
五十嵐祥剛氏が藍綬褒章を受章

令和元年（2019年）春の褒章にて日本毛髪工業協同組合理事でアートトイチャーダ表取締役会長兼社長の五十嵐祥剛（よしかた）氏が藍綬褒章を受章されました。5月30日（木）、東京・霞が関の経済産業省にて行われた褒章伝達式では、同省関連の褒章者31名の代表者として、関芳弘経済産業副大臣より直接褒章、章記が手渡されました。式終了後皇居「豊明殿」において天皇陛下に拝謁されました。

五十嵐会長は、昭和42年（1967年）のアートネイチャー社の設立に参画以来、総合毛髪企業のパイオニアとして、各種ウィッグ・増毛・育毛技術の開発、付帯する理美容サービスを提供する事業を通して、毛髪関連商品・サービスの普及、および事業の発展に尽力されました。平成25年（2013年）5月から平成29年（2017年）5月まで日本毛髪工業協同組合の理事長（現・理事）として業界の振興に寄与した功績などが評価され、今回の受章となりました。



日本毛髪工業協同組合第49回通常総会及び定例理事会開催



根本理事長

令和元年5月9日(木)午後1時5分より「日本毛髪工業協同組合」の第4回通常総会及び定例理事会が京王プラザホテル「ムーンライトの間」で開催されました。

定刻を迎えると、根本信夫理事長が議長となり、議事の進行を務めました。開会宣言の後、総会出席組合員数が充足しており本総会が適正に成立する旨報告されました。そして、議事録署名人2名を選任し、総会に提議された議案3案の審議が行われ、午後4時30分に閉会となりました。

監事選任の件」・第一号議案「2018年度事業報告及び決算報告承認の件」・第三号議案「2019年度事業計画(案)と予算(案)の件」が審議され十分な質疑応答を経て3案全ての議案が承認可決されました。なお、第一号議案の可決により株式会社ハイネット代表取締役社長の伴伸道憲氏が新任理事に就任されました。

また、総会終了後に定例理事会を開催し、第一号議案「任期満了」に伴う役員選任の件について審議が行われ満場一致で承認可決されました。役員には、理事長に株式会社アデラنس代表取締役会長根本信男氏、副理事長に株式会社ペラミカ代表取締役濱崎興治氏、株式会社スヴェンソン代表取締役社長・兒玉義則氏、専務理事に組合事務局・重友助氏がそれぞれ選任されました。

その後、事務局より新たに加入した特別会員が紹介され承認されました。続いて組合日向寺事務局長より、2018年度の国民生活センター（P-10-）

【受章者のコメント】

このたび、藍綬褒章拝受の栄に浴しましたことは、身に
うれしきことばなしである。

当社は、総合毛髪企業として会社設立以来、髪に関する悩みを抱える全てのお客様に最も適した最高の品質と最良のサービスを提供することによって悩みの解決に努めるとともに、「お客様に満足頂ける毛髪文化を創造する」こと等を経営理念に掲げ、「ふやしたいのは、笑顔です」をモットーに約50年にわたり事業を展開してまいりました。この褒章は、お客様をはじめ、関係各位の皆さまの長年のご支援によるものであり、心より感謝申し上げます。

今回の受章を大きな励みとし、引き続きアートネイチャーグループ社員一同とともに、より豊かな社会の発展に貢献すべく、精進を重ねてまいります。

告が行われました。特筆される事項としては、消費者センターへの相談件数及び組合への相談件数が前年比で減少しているが、女性高齢者の相談件数が目立つとのことでした。そして、議長が以上で全ての議案の審議及び報告事項が終了したことを宣し午後4時50分に閉会となりました。

よじゆく、根本言男理事長より現大の業
経済産業省生活製品課企画官亀山涉氏・課
長補佐狩野浩幸氏・課長補佐岩村公隆氏の
ご臨席を賜りました。

界の業況を話され今後は海外市場への進出が重要であり、各社とも海外進出を推進することを勧めますとの挨拶がありました。続いて狩野課長補佐より挨拶をいただき、「毛髪業界との出会いが始まった時に丁度、国会で医療用ウィッグの状況を取り上げる場面にあたりました。国民の「一人に一人が癌に罹患する時代に」J-1S規格を基に医療用ウィッグを提供することで業界が貢献していると思います。また、消費者相談窓口を設置していることも評価に値することであり、経済産業省としても支援していく所存です。」



伴仲理事



経済産業省 狩野課長補佐



視覚障害者は、目に何らかの病気や事故で障害を負い、見えなくなる。あるいは見えなくなつていて事に向かい合ひながら辛い想いをされている方が少なくありません。田が見えなくなることは、見えている私からすると、想像以上に日常生活に不便を感じていることを知りました。その中で自分自身の容姿が見えなくなる。想像以上に日常生活にならない気持ちから、自宅に引きこもつて外出をしなくなり、うつ病になつたり、自殺を考える精神状況

2、美容ツールで人間の尊厳を支援する



ブラインドメイク講演会開催



ブラインドメイクの指導

このように中で、化粧品やウイッグなどの美容ツールを活用して、「ルックス（見た目）」をプラスしていくことで精神的負担を減らす。その人らしい日常生活を送るために、必要とするルックスケア相談・施術をする場所や施術する専門士が病院にい



ブラインドメイク指導会

今後の一般社団法人日本ケアメイク協会の活動としては、「CAREREMAKE（ケアメイク）ROOM（ルーム）」を病院内に設置をして、入院・通院患者様の要望に応じてルックスケアを行つ専門とする「化粧療法士」を養成して、日本をはじめとして世界の病院に配置していく事を目指して

3、化粧療法士（医療資格）の養成

この中に、視覚障害者は、常に何らかの病気や事故で障害を負い、見えなくなる。あるいは見えなくなつていて事に向かい合ひながら辛い想いをされている方が少なくありません。田が見えなくなることは、見えている私からすると、想像以上に日常生活に不便を感じていることを知りました。その中で自分自身の容姿が見えなくなる。想像以上に日常生活になくなる。化粧が出来なくなる。これまで出来ていたことの多くが出来なくなることで自信喪失し、化粧をしたくてもできない容姿を他人に見られたくなったり、うつ病になつたり、自殺を考える精神状況

NPOJとは、高齢者や認知症患者のルックスケア（整容・美容）も含み、今や美容ツールは人間の尊厳を支援するツールとして、非常に重要な役割を

担つていくと言えます。

J·Hair's EYE



視覚障害者のルックスケアについての 現在と未来

一般社団法人日本ケアメイク協会理事長 大石華法

私は一般社団法人日本ケアメイク協会(<https://carmake.or.jp/>)理事長、そして日本化粧療法者として、化粧療法専門医（医師）・化粧療法士の医療資格・国際資格にし、病院の患者さまに「ルックスケア」を通して笑顔になっていただくための部屋「CAREMAKE（ケアメイク）ROOM（ルーム）」の設置を、世界の病院内に設置する目的とした活動をしています。



日本化粧療法学会 創立記念講演会

- ・2019年5月20日、フレグランスジャーナル臨時増刊No.22(英語版)発刊。
- ・同年6月20日～21日、「MakeUp in Paris (https://makeup-in-paris.com/)」にてス・ルーブル美術館にて「ブラインドメイク講演会開催。
- ・同年10月10日(「ブラインドメイクの日」)中国大陸にて「ブラインドメイク講演会開催。



がつて止むだけではなく、その家族の「QO」向上にもなつて止むことが確認されています。この「QO」ブラインドメイクを習得した視覚障害者の体験を書籍になり、英語版・中国語版に発刊されたことで当事者自ら執筆した日本語版の原稿は、「ブライドメイク物語(メディア出版)」として一冊の書籍になりました。

1、視覚障害者のルックスケア 「ブラインドメイク」



いただき、自分なりに「深く考え過ぎず、欲張らず、目の前のお客様に自分の出来ることを一生懸命すればいいんだ」と何となく結論づけられたことで、目の前の霞が晴れたような気がしたことを見えています。

その後、数年が経ち管理業務も行うようになると、新たな悩みを抱えるようになりました。そんな中、既に遠方勤務となっていた元エリック・マネジャーに勇気をもって電話してみたところ、「顔を直接見なくちゃ分からなによー」と直ぐに時間を取つて会いに来てくれました。「昔と変わらないなあ」と安心感を覚えたことは言うまでもありません。

そこで、店舗運営・スタッフの指導などについて悩みを発散したところ、答えは一つでした。「怪しい雰囲気を感じたら直ぐに面談し、何を考えているか聞き、方向性を直さなければいけない。それは何よりも優先してやらなければならぬ。早く対処出来れば、また皆で協力するチーム状態に戻せる。時間が勝負だよ」と。

それ以来、肝に銘じて仕事に取り組み実践するよう心掛けて業務にあたっています。

この件を語るのも恥ずかしい気持ちですが、当社に入社して本当に良い出逢いが出来たことに感謝の念が堪えません。直接伝えたこともありますし、逆に仕事に対しては大変厳しかったのですが、この場を借りてお礼申し上げると共に、私自身もスタッフを引っ張つていけるよう成長していきたいと思っています。

知つていましたか？ こんなこと

株式会社スヴェンソン 総務部 貫井和博

渋沢栄一が新一万円札の肖像になることが発表されてからJR深谷駅の駅前にはちらほらと観光客らしき姿を見かけるようになりましたが、先日は夫婦で地元の深谷市内の渋沢栄一ゆかりの施設を探索していました。



「論語の里」と呼ばれるそのエリアには渋沢栄一が帰郷の際に寝泊まりした旧渋沢邸『中の家』や83歳の時に講演した肉声も聞くことができる渋沢記念館などがあり、その生い立ちや『資本主義の父』として第一国立銀行をはじめ500以上の企業の創立に関わった功績などを学ぶことができました（記念館は新一万円札の肖像が決定してからそれまでの7倍の来場者だそうです）。

また、気になったのが渋沢栄一によって明治20年に作られ、東京駅や日本銀行などの建築物に使われたレンガを作った旧煉瓦製造施設でしたが、残念ながら現在は保存修理工事中とのことで当日は見ることができませんでした（見学再開は令和5年頃予定）。おそらくJR深谷駅の駅舎が赤レンガの東京駅をモチーフとしているのは、レンガを運んだ由縁なのでしょうか。

なお、「論語の里」エリアはJR深谷駅から数キロ離れており、車が便利なのですが、近くには青淵公園という大きな遊具と芝生の広がる公園もあって天気の良い日はお子様連れでも楽しめると思います。

普段何気なく生活している地域ですが歴史的な背景を感じながら探索してみるのも良いものです。

あの時のサポートが、今の自分を支えてくれている

株式会社アートネイチャー 店舗営業部（店舗） 匿名：めみる

その中には、美容ツールを活用するために必要な知識と技術として「ウイッグ・アドバイザー」や「ウイッグ・コーディネーター」資格も含まれ、「ブラインドメイク」「カバーメイク」「マイクリハビリテーション」「ケアネイル」などの実習プログラムで、日本毛髪工業組合提供の「はじめてケアウィッグ」を開講しています。無料で受講できます。

また、病院内での業務となることから、化粧療法士には「医療ソーシャルワーカー」としての役割を求められることになるため、これらの業務についての知識と技術が必要となります。

今、日本の化粧品やウイッグなどの美容ツールは世界から注目されているものとなっています。こうした美容ルーツを活用した化粧療法の効果を科学的に解明していくことで、多くの方々に笑顔になつていただけることを願つてやみません。

以上

私は美容室のスタイリストを経て、既に入社後10数年の歳月が流れました。

美容室に勤務している時から薄毛を気にする女性は多く、「少しでもお客様の力になれたら良いのになあ」となんて安易な気持ちを持ちながら仕事をしていました。そんな中、友人の紹介で毛髪業界にお世話になることになります。

「よお~し、やつたるぞ！」なんて意気込んで仕事を初めではみたものの、美容室のお客様と違つて髪に対する悩みは深く、そして重く、精神的な負担を強く感じているようで、「どう接して良いのか？」どこまで踏み込んで話しても良いのか？」と少し委縮した気持ちを持ちながら接客する日々が続いていました。

そんなある日、エリアマネジャーが店舗巡回で来られ、あまり面識も無い私に突然、「どうしたの？少し時間ある？」と声を掛けてくれました。その後、緊張している私を気遣うように相談室でお客様に向き合う姿勢・気持ちについて自分の想い（考え）を語つてくれました。

第一に、「生理的に危険と感じる距離間にハサミ（凶器になるもの）を持つたスタイリスト

を受け入れてくれる」と。（=大きな信頼をいただく、特別な関係である）また、具体的には、



- お客様の話をよく聞いてあげること。お客様は、家族・仕事・その他、何でも話すことでストレス発散ができる、「良い時間を作りたかった」とは、お客様に伝わるため、目の前のお客様の表情や仕草をよく観察し、お声掛けしてあげること。
- 気づいてあげること。お客様の中には遠慮がちの方も多く、「言いたいことも言えず、我慢（諦め）してしまった傾向もあるので、お客様のことだけを想つて丁寧に仕事をすること。

接客マナーの学び